

2026年3月期 第3四半期 決算短信補足資料



**SERENDIP
HOLDINGS**

セレンディップ・ホールディングス株式会社

証券コード 7318

2026年2月10日

【2026年3月期 第3四半期】 連結業績サマリ

- 今期7月にM&Aしたサーテックカリヤの業績を第3四半期から取り込み、すべての項目で過去最高を更新
- 営業利益・経常利益は前年同期比200%超と大幅増益を達成

| | | |
|---|--|--|
| <div>売上高</div> <div>過去最高</div> <div>35,338百万円</div> <div>前年同期比 +128.6pt</div> <div>前年同期 15,458百万円</div> | <div>営業利益</div> <div>過去最高</div> <div>1,640百万円</div> <div>前年同期比 +235.8pt</div> <div>前年同期 488百万円</div> | <div>経常利益</div> <div>過去最高</div> <div>1,710百万円</div> <div>前年同期比 +270.2pt</div> <div>前年同期 462百万円</div> |
| <div>親会社株主に帰属する 当期純利益</div> <div>過去最高</div> <div>3,890百万円</div> <div>前年同期比 +56.1pt</div> <div>前年同期 2,493百万円</div> | <div>調整後EBITDA※</div> <div>過去最高</div> <div>3,433百万円</div> <div>前年同期比 +111.7pt</div> <div>前年同期 1,622百万円</div> | <div>M&A実行件数(累計)</div> <div>1件</div> <div>前年同期 4件</div> |

※調整後EBITDA:営業利益+のれん償却費+減価償却費+一過性の新規M&A関連費用

通期予測に対する進捗およびM&A関連費用を除いた実力値

- 通期予測は順調に進捗
- 新規M&Aがグループ全体の利益率向上に寄与

| 単位(百万円) | 通期予測に対する進捗 | | | M&A関連費用除く実力値 | | | M&Aに伴う一過性費用 | | |
|------------|------------|--------|-------|---------------|---------------|---------|---------------|---------------|------------|
| | 通期予測 | 3Q実績 | 進捗率 | 2025/3期 3Q | 2026/3期 3Q | 前年同期比 | 2025/3期 3Q | 2026/3期 3Q | 備考 |
| 売上高 | 50,000 | 35,338 | 70.7% | 15,458 | 35,338 | +128.6% | | | |
| 調整後EBITDA | — | | — | 1,622 | 3,308 | +104.0% | | | |
| 営業利益 | 2,250 | 1,641 | 72.9% | 719 | 1,937 | +169.3% | -230 | -296 | M&A仲介・DD費用 |
| (営業利益率) | (4.5%) | (4.6%) | | (4.7%) | (5.5%) | | | | |
| 経常利益 | 2,180 | 1,711 | 78.5% | 843 | 2,113 | +150.5% | -151 | -106 | ファイナンス手数料等 |
| 当期純利益(参考)※ | 3,900 | 3,891 | 99.8% | 489 | 1,446 | +195.8% | 2,385 | 2,847 | 負ののれん発生益 |

百万円未満を四捨五入しております。

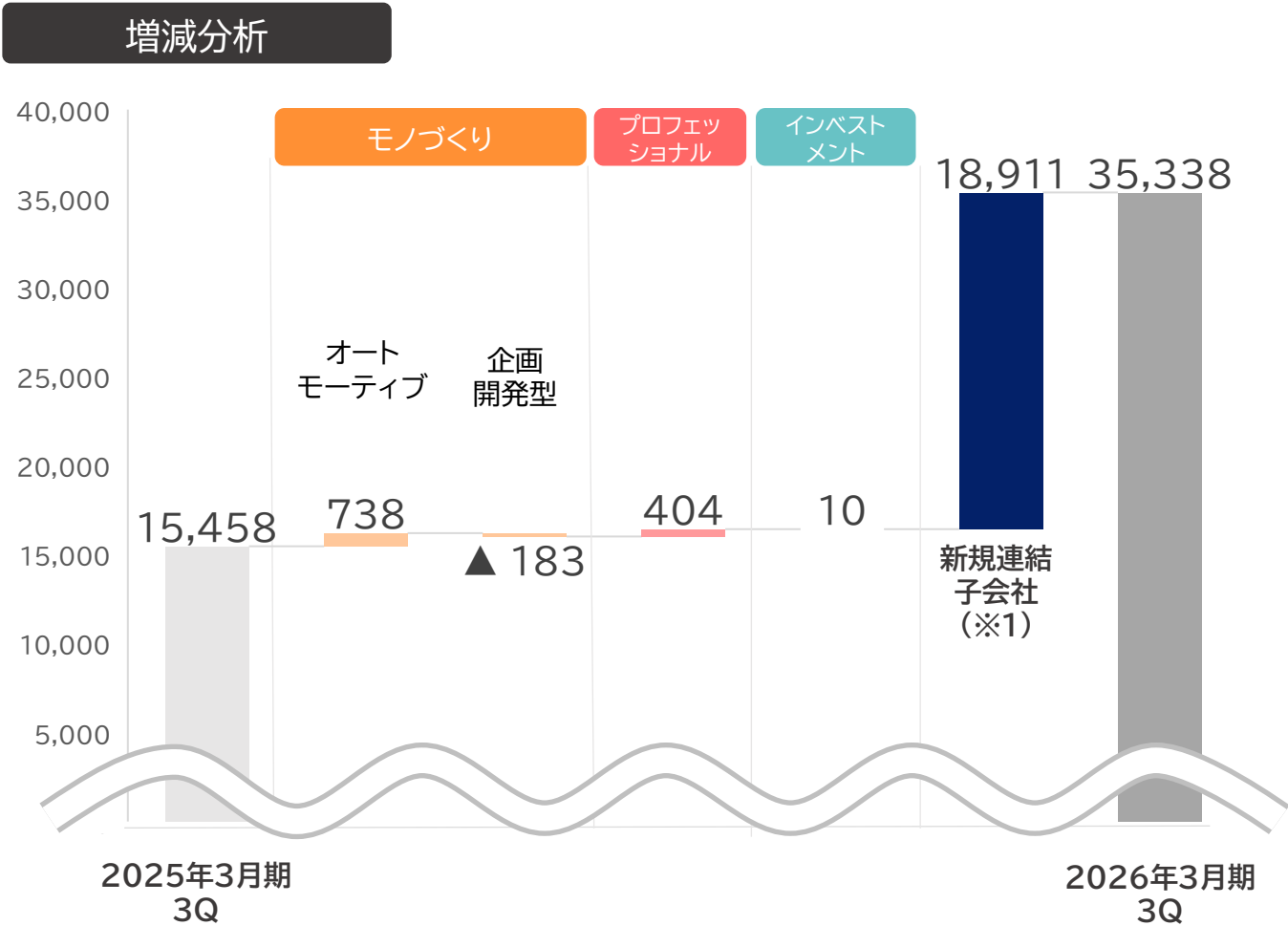
※当期純利益は、一過性の費用を法定実行税率で割り戻して算出しているため(参考)とさせていただきます。

セグメント売上高の状況および連結売上高増減分析

- ・ エクセルおよびサーテックカリヤ(新規M&A)により非連続的な成長を達成
- ・ DX・RX事業を中心としたプロフェッショナルソリューション事業が大きく伸長

| (単位:百万円) | 2025年3月期 3Q | 2026年3月期 3Q | 前年同期比 |
|---------------------|----------------|----------------|---------|
| モノづくり事業 | 14,343 | 33,824 | +135.8% |
| オートモーティブサプライヤー | 11,446 | 31,038 | +171.2% |
| ユニクレア(佐藤工業×イワキ) | 3,736 | 8,384 | +124.4% |
| 三井屋工業 | 7,711 | 8,236 | +6.8% |
| エクセル・グループ | － | 8,778 | － |
| サーテックカリヤ | － | 5,638 | － |
| 企画開発型モノづくり | 2,896 | 2,785 | -3.8% |
| 天竜精機 | 732 | 705 | -3.7% |
| アパックス(アパックス×トライシス) | 1,776 | 1,713 | -3.5% |
| レディーバード | 390 | 379 | -2.8% |
| プロフェッショナル・ソリューション事業 | 1,408 | 1,976 | +40.4% |
| セレンディップ・ホールディングス | 829 | 1,236 | +49.1% |
| セレンディップ・テクノロジーズ | 666 | 719 | +8.0% |
| セレンディップ・ロボクロス | 22 | 165 | +650.0% |
| インベストメント事業 | 177 | 133 | -24.3% |
| セレンディップ・フィナンシャルサービス | 177 | 133 | -24.3% |

※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。
※ユニクレアの2025年3月期3Qの数値にイワキは含まれておりません。
※アパックスの2025年3月期3Qの数値にトライシスは含まれておりません。



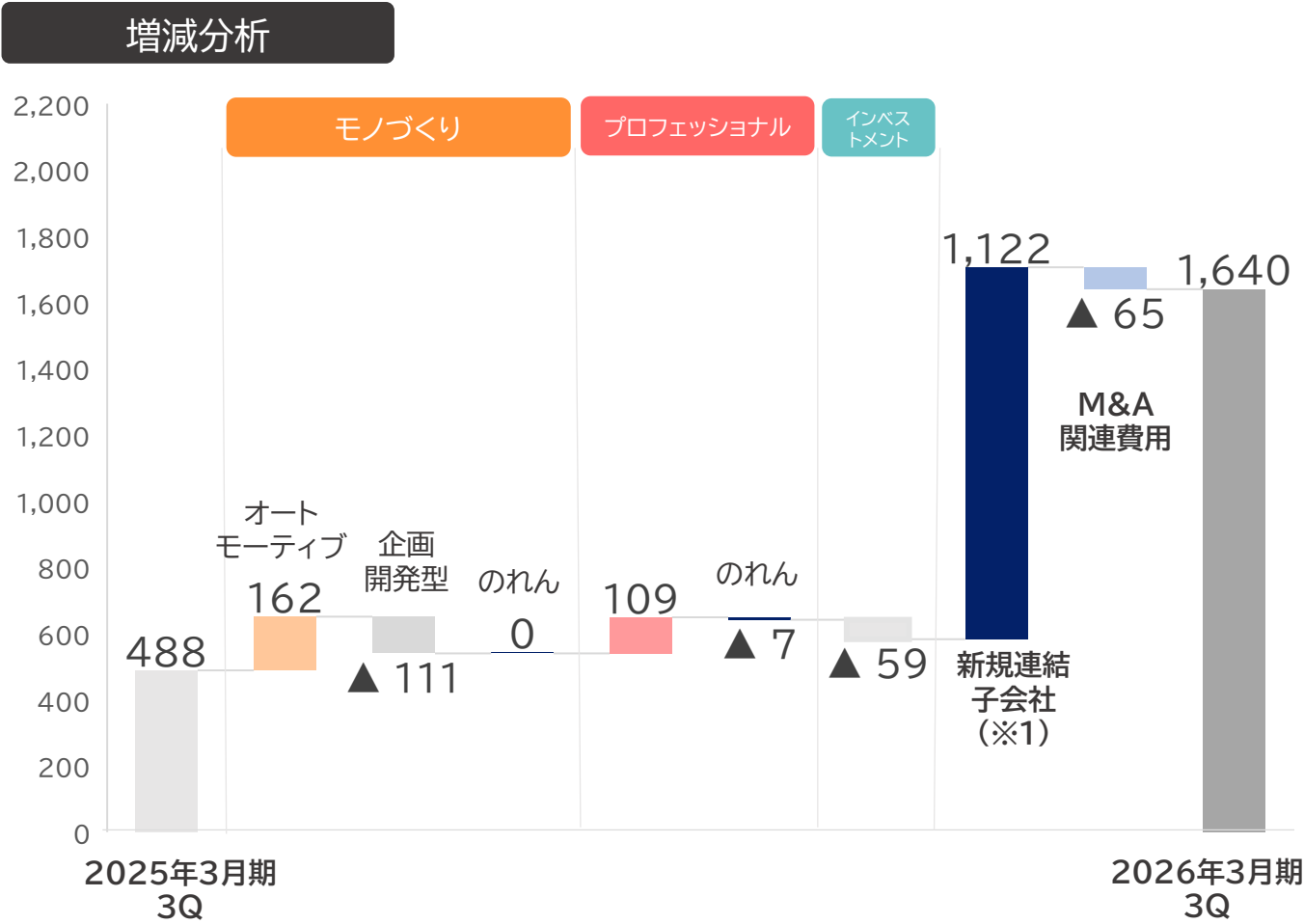
※1 新規連結子会社は、イワキ・トライシス・エクセル・グループ・サーテックカリヤを指します。

セグメント利益の状況および連結営業利益増減分析

- ・ サーテックカリヤの一過性M&A関連費用を計上するも、オートモーティブサプライヤー事業が大幅に増益
- ・ コンサルティング事業で収益改善が進み、増益を達成

| (単位:百万円) | 2025年3月 3Q | 2026年3月期 3Q | 前年同期比 |
|---------------------|---------------|----------------|----------|
| モノづくり事業 | 469 | 1,554 | +231.1% |
| オートモーティブサプライヤー | 269 | 1,474 | +448.0% |
| ユニクレア(佐藤工業×イワキ) | 8 | 121 | +1412.5% |
| 三井屋工業 | 430 | 470 | +9.3% |
| エクセル・グループ | － | 857 | － |
| サーテックカリヤ | － | 8 | － |
| 企画開発型モノづくり | 199 | 80 | -59.8% |
| 天竜精機 | -138 | -99 | － |
| アベックス(アベックス×トライシス) | 352 | 209 | -40.6% |
| レディーバード | 57 | -2 | － |
| プロフェッショナル・ソリューション事業 | -31 | 94 | － |
| セレンディップ・ホールディングス | -11 | 68 | － |
| セレンディップ・テクノロジーズ | 24 | 39 | +62.5% |
| セレンディップ・ロボクロス | -5 | 3 | － |
| インベストメント事業 | 50 | -8 | － |
| セレンディップ・フィナンシャルサービス | 52 | -8 | － |

※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。
※ユニクレアの2025年3月期3Qの数値にイワキは含まれておりません。
※アベックスの2025年3月期3Qの数値にトライシスは含まれておりません。
※サーテックカリヤのM&A費用はサーテックカリヤ(オートモーティブサプライヤー)に含めております。



※1 新規連結子会社は、イワキ・トライシス・エクセル・グループ・サーテックカリヤを指します。

連結貸借対照表サマリ

- ・ サーテックカリヤのB/Sを2Qで取り込み、資産・負債は拡大
- ・ 純資産は継続的に増加し、自己資本比率も利益の積み上げにより改善

| (単位:百万円) | 2025年3月期末 | 2026年3月期 | | 前年同期比 |
|----------|-----------|----------|----------------|---------|
| | | 2Q | 3Q | |
| 総資産 | 32,241 | 55,051 | 59,594 | +27,352 |
| 流動資産 | 16,193 | 27,065 | 31,383 | +15,189 |
| 固定資産 | 16,047 | 27,985 | 28,210 | +12,163 |
| 負債 | 24,109 | 40,819 | 43,836 | +19,727 |
| 流動負債 | 13,099 | 23,153 | 26,878 | +13,778 |
| 固定負債 | 11,010 | 17,666 | 16,958 | +5,948 |
| 純資産 | 8,132 | 14,231 | 15,757 | +7,625 |
| 自己資本比率 | 24.8% | 20.1% | 0.9pt増 → 21.0% | -3.8pt |

オンライン決算説明会開催のお知らせ

日 時:2026年2月16日(月) 18:00~19:00(質疑応答あり)

形 式:オンライン(Zoomウェビナー)

応募方法:以下のURLもしくは二次元バーコードよりご予約ください

U R L:https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_qdW9rdZGQLCjq4k6eso10A



IRイベント情報

イベントでは、代表取締役社長兼CEOの竹内が登壇し、事業説明と成長戦略についてお話しします。
投資家の皆様に当社への理解を深めていただく機会となりますので、ぜひご参加ください。

| 日時 | 時間 | イベント名 | 主催 | 開催形式 | 開催場所 |
|---------------|-------------|------------------|-------------|----------|------|
| 2026年2月22日(日) | 16:00～17:00 | 個人投資家サミット | IR Robotics | 会場＋オンライン | 東京 |
| 2026年2月27日(金) | 14:30～15:20 | 個人投資家向けIRセミナー | 日本証券新聞 | 会場 | 福岡 |
| 2026年3月18日(水) | 19:00～20:00 | 個人投資家向けオンライン会社説明 | SBI証券 | オンライン | — |
| 2026年3月22日(日) | 15:50～16:50 | 個人投資家向けIR説明会 | 湘南投資勉強会 | 会場＋オンライン | 湘南 |

イベントなどの最新情報はX(旧:Twitter)にて配信中
アカウントID: @SERENDIP_HD



当社のミッション・ビジョン・バリュー

MISSION

私たちが果たすべき使命
日本の中堅・中小製造業を
世界に誇れる100年企業へ

VISION

私たちが実現したい未来
プロ経営者の輩出と、経営の近代化を通じて
日本のモノづくりに経営革新を

VALUES

私たちが大切にする価値観
合理的思考と見える化を共通言語とし
意思と意欲ある個性を大切にします



SERENDIP HOLDINGS

社名の由来となった「Serendipity (セレンディピティ)」とは、素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見することを意味します。セレンディピティが世界にもたらす可能性を私たちは信じています。



| | |
|--|---|
| 社 名 | セレンディップ・ホールディングス株式会社 SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. |
| 代 表 者 | 代表取締役社長兼CEO 竹内 在 |
| 本 社 所 在 地 | 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル |
| 設 立 | 2006年8月 |
| 資 本 金 | 11億4273万円(2025年3月末現在) |
| 株式公開市場 | 東京証券取引所 グロース市場 証券コード:7318 |
| 従 業 員 数 <small>(正社員・契約社員・パート)</small> | 単体 65名(2025年12月末現在) グループ全体 3,754名(2025年12月末現在) |
| 決 算 月 | 3月 |

Contact Us



<https://www.serendip-c.com/>



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



information@serendip-c.com

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述又は前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

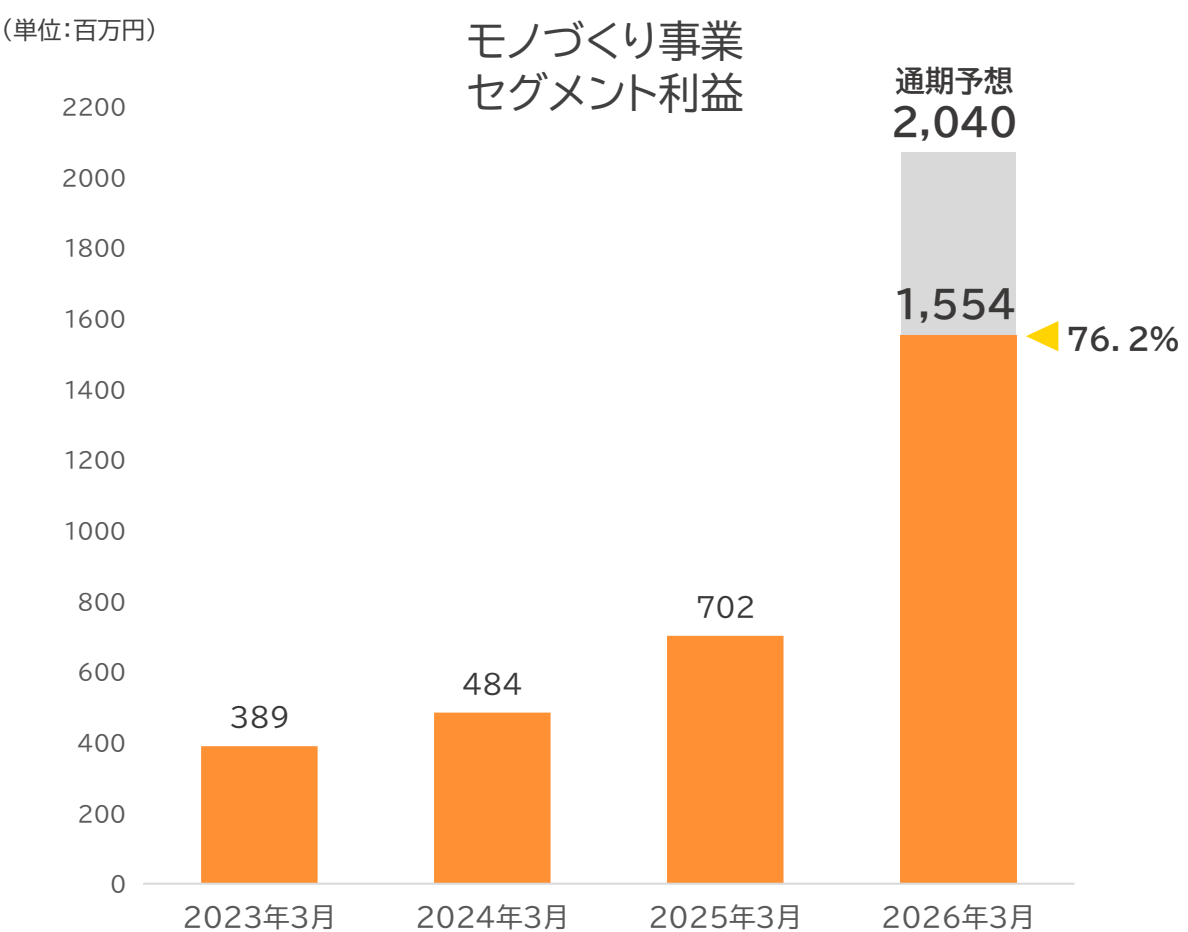
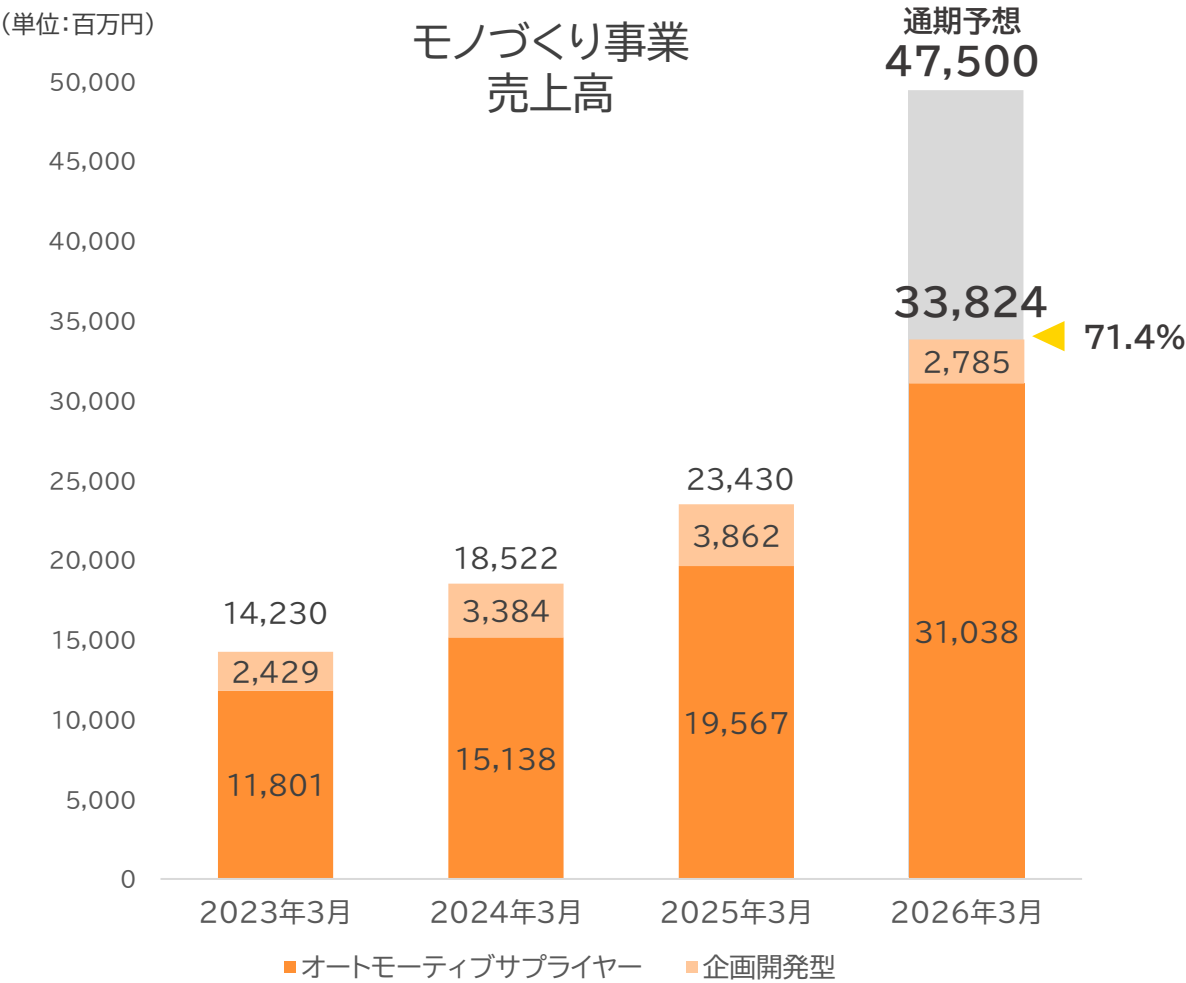
また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。



Appendix

【モノづくり事業】 業績推移と進捗状況 ※通期予想は、通期業績予想修正時

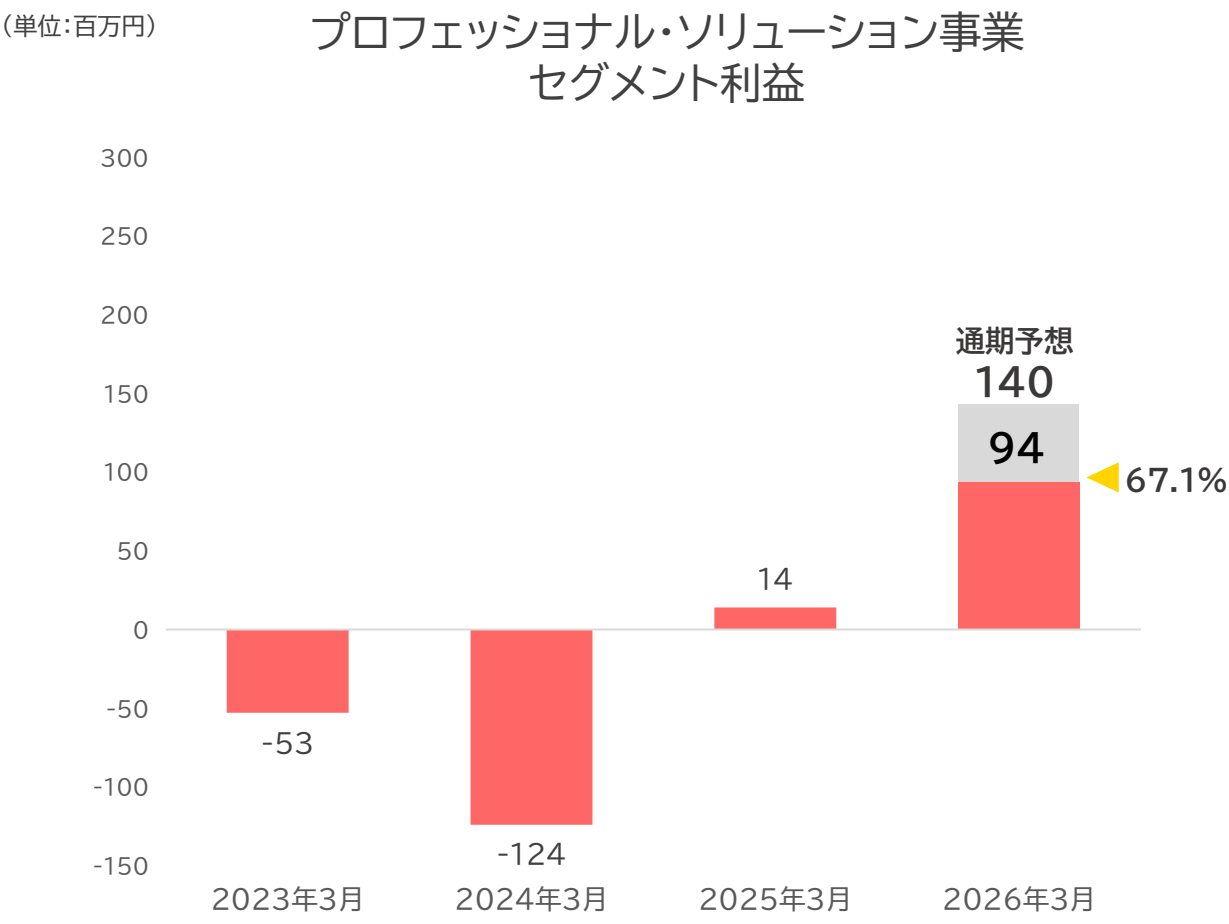
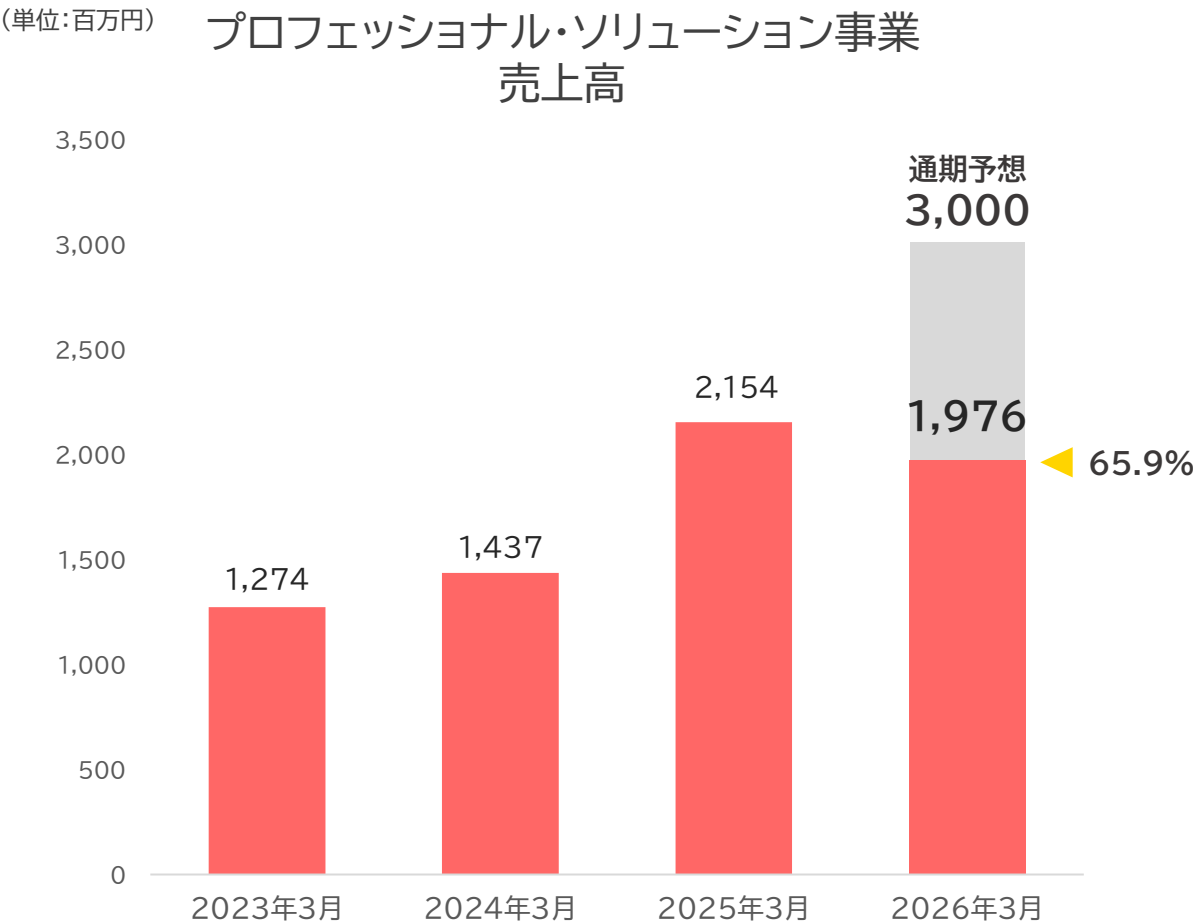
- ・ オートモーティブサプライヤーにおいて、米国の通商政策の影響は一部残るものの、自動車メーカーの国内生産は引き続き堅調に推移し、売上高は計画どおり推移
- ・ サーテックカリヤの業績は3Qより連結に取り込み開始



(注)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

【プロフェッショナル・ソリューション事業】 業績推移と進捗状況 ※通期予想は、通期業績予想修正時

- 基幹システムの再構築需要等により、ITコンサルティングの旺盛な需要に伴い増収増益
- RX(ロボット・トランスフォーメーション)は、受注は順調に積み上がっている



【インベストメント事業】 業績推移と進捗状況 ※通期予想は、通期業績予想修正時

- 大型案件のスリップ見込む

